

[mixiプレミアム](#) [ヘルプ](#) [ログアウト](#)

[10周年!3941名に豪華プレゼント!](#)

コミュ

コミュニティ検索



### テイスティ高橋の日記

[日記を書く](#)

#### 友人の最新日記

[仙ちゃん](#)  
[盗み撮りしてきました。\(2\)](#)  
2014年03月09日 17:45

[仙ちゃん](#)  
[昨日の北野天満宮 \(4\)](#)  
2014年03月09日 02:24

[もっと見る](#)

#### 自分の日記

[京日記 第三十四段 甲午 3月5日](#)  
2014年03月05日 19:12

[京日記 第三十三段 甲午 3月4日](#)  
2014年03月04日 19:24

[京日記 第三十二段 甲午 3月3日](#)  
2014年03月03日 20:43

[もっと見る](#)

#### 2014年03月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

#### 過去の日記

[過去日記の閲覧設定](#)

2014年  
[01月](#) [02月](#) [03月](#) 04月  
05月 06月 07月 08月  
09月 10月 11月 12月

2013年  
01月 02月 03月 [04月](#)  
[05月](#) [06月](#) [07月](#) [08月](#)  
[09月](#) [10月](#) [11月](#) [12月](#)

#### 日記の使用状況

1.4MB / 200.0MB

[<< ティスティ高橋の日記一覧へ](#)

[前の日記](#) | [次の日記](#)

京日記 第三十二段 甲午3月3日 [編集する](#)

2014年03月03日 20:43

[一部の友人まで公開](#)

今日は「ひな祭り」の日。下鴨神社の「流し雛」と、市比賣神社の「ひいなまつり」を見に行く予定。

9時ちょうど、我が庵を出る。今日も曇天。今日は吹かぜが、スゴく冷たい。陽が出ないので、体感温度もスゴく低く感じる。

一昨日と同じルート。JR「花園」駅まで徒歩13分。次の次の「二条」駅で、地下鉄に乗り換え「鞍馬口」で下車。徒歩20分くらいで下鴨神社に着く。

ものスゴい人出！ もうすでに会場の「御手洗池(みたらしいけ)」の周囲は十重二十重の人垣ができています。これでは、行事を見ることはできないかもしれない(写真参照)。

「流し雛」は、平安時代から続く行事で、子供の成長を願いつつ、棧俵(さんだわら)を御手洗川に流すと、心が清められ厄を逃れられると言われている。

最初に、神官が御手洗池で神事を行い、次に「流し雛の儀」が始まり、①神官、②お内裏さま、③お雛さまの順で、棧俵(さんだわら)を流す。

その後、④関係者さん達、最後に、⑤一般の人達が自由に棧俵を流す、そういう行事(神事)である。

11時から始まるのだが、その前に10時半から、③の「お雛さまの公開着付け」が行われる。これは、近くの「橋殿」で「生身の若い女性」が「十二ひとえ」を着付けるまでを観客に説明付きで実演するのだ(この人が「お雛さま」となる)。こちらのほうは、なんとか「見られる写真」を撮影することができた(写真参照)。

白絹の小袖一枚から始まって、今日は、10枚の着物を重ね着していく。総重量は16kgとのこと。平安時代は最大40枚を重ね着するとのこと！

解説でオモシロかったのは、着付けるのには、見ての通り、タイヘンな時間が掛かるものの、脱ぐ時は、前のヒモを引くだけで、パッサリいっぺんに脱げるのだそうだ！

源氏物語で、光源氏も「その時？」は、タイヘンだっただろうな...  
何しろよっちゃんだからと、常々？いらぬ心配申し上げていたが、コレでナゾが解けた！(もともと、この実演はナカッタ！)

着付けが終わって、11時になると、神官、お雛さま始め、皆さん、会場の御手洗池(みたらしいけ)に、向かう(写真参照)。

なんとか、写真が撮影できたのはココまで。あとは人垣でムリ。  
あとは、下記サイトを参照ください。  
<http://hiroki41.exblog.jp/14810098>

ヒッソに下鴨神社を早めに脱出？後、京阪電鉄「出町柳」駅に出て、昼食。  
「出町柳」から「清水五条」駅で下車。徒歩10分の市比賣神社(いちひめじんじや)に行く。

市比賣神社は、全て女神様をお祀りしているところから女性の守り神とされ、女性全ての願い事にご利益があり、特に「女人厄除け」の神とされています。

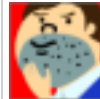
こちら、狭い境内に人(ほとんど女性)が、ゴッタ返していた。  
おひなさまなどが飾ってあった(写真参照)。そして、貼ってあったこの神社の「ひいなまつり」のパンフレットを見てオドロイタ。1時から4時までやっている(写真参照)。

「チョッと耐えられそうもないカナ?・・・」ということで、急遽、取り止め、5分ほど先の「涉成園(しょうせいえん)」を見ることにした。昔、訪ねて来たことがあったのだが、閉園時間直前で入れてもらえなかったことがあった。

涉成園は、東本願寺の飛地境内地(別邸)で、石川丈山の趣向を入れた池泉回遊式庭園が



#### おすすめ情報



[青ひげ、濃いムダ毛 剃るの面倒くさい! 脱毛モニター大募集!](#)



[内臓脂肪が気になる... 本気でやせたい人に! 痩身モニター大募集!](#)



#### テイスティ高橋さんの近況

[京日記 第三十四段 甲午3月](#)



[京都140305](#)

[京日記 第三十三段 甲午3月](#)



[京都140304](#)

[京日記 第三十二段 甲午3月](#)

[京都140303](#)

ある。1641(寛永18)年に三代將軍・徳川家光から当地(約一万坪)が寄進されたものだ。

実は、この庭が、意外に良かった。気宇壮大で、東京の六義園を思わせる「大名庭園」風であり、ただ、非常にザンネンなのは、周囲のビルや、比較的近い京都タワーが視界に入ってきてしまうのだ！ こういう点でも六義園に似ているが、庭内の小さな梅園は、ナカナカ、イカしていた(写真参照)。

涉成園を出ると、スグ「東本願寺」が見える。涉成園と東本願寺の間は、「烏丸通」をはさんで、200mくらいしか離れていない。そして、その間にある通り(3本+1本)には、たくさんの仏具屋、法衣屋が軒を連ねている。

いつもたいてい、ココを通る時はクルマなので、素通りである。一度、ジックリ見てみたいものだと思っていたので、この際、一軒一軒見てみた(写真参照)。仏具屋さんというのも、それなりにオモシロイものだ。

一応、見終わって、マウスが壊れていたので、スグ5分くらいの「ヨドバシ・カメラ京都駅前店」に買いに寄った。「仏具屋街」と「ヨドバシ巨艦店」が、ごく近い場所にあるというのも、いかにも「京都らしい」。ヨドバシは、横浜の家の近くにもあって、モッパラ上得意である。京都店のほうがデカイ！ ポイントも6000点くらい溜まっていたので、それはそのまま利用できる。

ヨドバシを出るともう京都駅。

JR「京都」駅から「花園」駅で下車。マイミクの仙ちゃんさんがガイドされている妙心寺「龍泉菴(りょうせんあん)」に向かう。花園駅から妙心寺までは、長いダラダラ坂を登っていく。今日は、カゼが強くて、なんと寒いのだろう！

龍泉菴は、妙心寺の南総門に入ってスグにある。この寒さのなか、けっこう拝観者が多かった。仙ちゃんさんは、奥の書院で「狩野探幽」真筆の掛け軸3本の解説をされていた。探幽の画は、通常ガラス越しにしか見ることはできないのだが、直接、カオを寄せられる状態。それだけに、神経を遣うことだろうと思った。解説も流暢に、しばらく聞き入っていた。

ただ、ハデに長時間私語るワケにもいかず、チョツと挨拶を交わした程度で辞した。この寒さで、夕方までタイヘンなことだ...

妙心寺南総門を出て、スグ右に曲がる(登ってきた坂を下らないで)。この道だと、わが庵に早く帰れるのだ。しばらく歩いて、フト左を向くと、宮内庁管轄の小さな陵墓がある。今まで気が付かなかった。ちょっと寄ってみる。アツ！ とオドロク！ タメゴローだった！

なんと、「待賢門院璋子(たいけんもんいんたまこ)」の墓「花園西陵」だった(写真参照)。璋子は、鳥羽天皇の中宮(ほぼ后)で、たいへんな美人、西行もホレたという、何かと「その方面ではウワサの絶えない」人である。

おとしのNHK大河「平清盛」では、私のアコガレ「榎れい」が演じていた。相手役の鳥羽天皇(上皇)は「三上博史」。白河上皇(演者:伊藤四郎)ともデキていたらしい。憶えておられる方もあると思う。

こんなモンが、スグ近くにあったとは、不覚であった！  
今日、イチバン感激したのは、ナンと言ってもコノ墓だった！  
トーゼン、お参りする。

そこから10分で、スーパー・マツモト。アー、イキナリ現実！

下鴨神社:「流し雛」会場



下鴨神社:人間お雛様着付けー



[京日記 第三十一段 甲午3月](#)

[京都140302](#)



困ったときには

[ヘルプトップ](#)

[利用上の注意](#)

[規約違反の通報](#)





下鴨神社:人間お雛様着付け二



下鴨神社:人間お雛様完成



下鴨神社::人間お雛様会場へ





市比賣神社頭



市比賣神社：雛人形一



市比賣神社：雛人形二



涉成園庭園一



涉成園庭園二



涉成園庭園梅園



仏具屋、法衣屋(中数珠屋町通)



仏具屋さん



龍泉庵山門





龍泉庵庭園



花園西陵表示板



待賢門院璋子墓



[コメント](#)

イネ! (2) [はましん](#) [Kuri](#) [ひろえんびつ](#) [タック](#) [のつつ](#) [まればと](#)  
 ☆マカロン☆

コメント



[のつつ](#) 2014年03月03日 22:20

高橋さん面白いですね!!  
 この実演はなかった〜って本当に残念がってはりますやん( 〃▽〃 )  
 昔の人光源氏とかそんな脱がせ方知ってはったのかな〜?

沢山見てまわられたんですね!  
 お墓の発見良かったですね(^-^気付かずに名称を素通りしてしまってる事沢山あるだろうな〜  
 ひな祭りの日で、そんな美人でおもてになった方が一人で寂しくて高橋さんに気付いてもらいたかったのでは…  
 お参りされて喜ばれてると思いますよ!!

[コメント](#)



[まればと](#) 2014年03月03日 23:14

ほんま、十二単に突っ込みを入れたいくなりましたが…w  
 ここでは「流し雛」について書かせてください。  
 去年、ちよいと調べてみたのです。

下鴨神社の「流し雛」は元来、神社の神事ではないんですよ…  
 平成元年から始まっているので今年は第26回です。(下鴨神社HPIにて確認)

ここで、えっ? 🤔 となりますでしょ?

京人形商工業共同組合が流し雛のお祭りを開催しておられるんです。

大阪の家に『流し雛』と箱に書いてある、古い鳥取の土産があるんです。

これは下鴨神社で川に流している「丸い雛かご」と全くおなじ形 🤔  
 なんで?  
 と、不思議さに取り憑かれて、調べてみたというわけです。

鳥取県・用瀬(もちがせ)町の流し雛が、現在行われているなかで、一番歴史が古いようです。  
 江戸末期の鳥取城下の民が行う風習です。  
 (「日本七夕文化研究会」さんのHPより)

そして「鳥取・流し雛の館」さんに、直接お尋ねしてみたところ、以下の返答がありました。

「京都の下賀茂神社で行われている「流しびな」の人形と、さん儀(丸く編んだわら)は、正確に確認はしておりませんが、鳥取市の民芸店で製作されているものを使っておられるようです。



(中略)

鳥取市用瀬町別府32-1 もちがせ 流し雛の館 <http://nagashibinanovakata.jp/>



結論

①流し雛は、民族的風習であり、古くは平安時代のお姫さまに起源をもち、足利時代の武家の女性が、そして江戸時代の庶民が、行ってきたものです。

②流し雛そのものは、民芸品のカテゴリーに属する郷土玩具です。

③「巳の日のほらい」という言葉があって、災いを祓うために紙で人型を作り難逃れを祈る一祓いの人形・ヒトガタ(人形)・カタシロ(形代)と言われる。

→平安時代のこれが、流し雛の原型でしょーね。

すいません(^\_^)

話が長くなりました…

[コメント](#)



仙ちゃん 2014年03月04日 05:40

寒い中、お越しくださいませありがとうございました。

説明が流暢だったかどうか？

北野天満宮と違って、龍泉菴は見る場所が少ないのでしゃべらなきゃならないのです。しかも、あの場所では見るものが3幅のお軸だけですから、興味を持っていただかなきゃなりませんからね。

ところで、市比賣神社の「ひいなまつり」は長く見なくてよかったですよ。あれ、実際の人物が雛壇に並ぶもので、気持ち悪いというかグロテスクです。もっとも、話題性はありますが。

待賢門院璋子は法金剛院を復興して自らここに住まいしていました。それ故、法金剛院の北の花園西陵に埋葬されました。ただ、道順から言えば妙心寺の西南西になりますが、本来なら法金剛院の境内墓地であっていいのです。ちょっと分かりにくい場所ですね。

[コメント](#)



たか 2014年03月04日 07:30

おはようございます(^人^)昨日は新しい発見があったようですね。あんなところにもお墓があるんですね。僕も知らなかったです。木曜にお帰りになるということで今日、明日を楽しんで下さいね😊

[コメント](#)



テイスティ高橋 2014年03月04日 08:15

> のつつさん その件につきましては、書いてて、自分でもワライ出してしまっ…



解説では、まさかそんなふうには話せませんから「イッペンだと夏なんか助かる」という説明していましたが「物事の効用が一つ」ということは少ないので、トーゼン想定できる範囲だと思います。

しかし、キリがなくなりそうなので、この話は、このヘンでやめます。

実は後で思ったのですが、待賢門院のことは、昨年「法金剛院」のハスの花を見た時に、寺のパンフを読んでるハズで、その時は、待賢門院と檀れいが結び付かなかったのです。なぜ昨日、急にヒラめいてのか？  
ホントに待賢門院に呼ばれたのカモ…？



テイスティ高橋 2014年03月04日 08:29

> まれびとさん イヤー！ よくぞココまで調べられましたネ！

情報をありがとうございます。そう言えば、確かに「26回」と書いてありました。

「流し雛の慣習」は、私も知っているのですが、「インチキ」とまでは言いませんが、なんか、昨日の「伏見寺田屋」的なものがありますネ…



テイスティ高橋 2014年03月04日 09:05

> 仙ちゃんさん 仙ちゃんさんがやられているので、最近、ガイドさん方のことを以前より気にするようになりましたが、いろいろ考えなきゃならないことが多くてタイヘンだな… と思います。「持ち場」だって、同じところにズツと居るワケではないので、一通り網羅するのは、時間も掛かるだろうし…

市比賣神社のチラシ(日記に出し忘れました)を見た瞬間、感じるものがありやめました(人集め？ 会場なんかソバの文化開館みたいな所です)。

待賢門院のことは、昨年「法金剛院」のハスの花を見に行った時に、寺のパンフを読んでいるハズなのですが、関係性がアタマに残っていませんでしに。院の完全ウラで、民家と民家の間の路地みたいな道の奥にありますからネ...



[テイステイ高橋](#) 2014年03月04日 09:09

> たかさん 今日は、ハレてますね！ 少し寒いカナ？  
ドコ行きましようかネ...



[テイステイ高橋](#) 2014年03月04日 09:17

> たかさん そうそう、例の墓陵の前の、我々の間で言う「小屋」ね...  
昨日の待賢門院の陵にも、トーゼンあったのですが、トツゼン中から人が出てきてね。「ありがとうございます」と、あいさつするんですよ。モチロン、他にダレも居なくて、ビックリしました。



[まればと](#) 2014年03月04日 10:30

> テイステイ高橋さん  
あつΣ(□□)! 調子に乗って書きすぎてますね...重ねがさね、すみません...

コレを調べた後、さまざまな行事がイベント的なモンか古来からの伝統行事かと注視するようになりました...  
時代と共に変遷してヨシ、変わらぬもヨシやと思ってます♪

[コメント](#)



[テイステイ高橋](#) 2014年03月04日 16:01

> まればとさん 別に書き過ぎているとは思いませんが...?  
正しい情報を感謝しています。

それで、よく見たら私の文章が「下鴨神社の流し雛は、平安時代から続く行事」と書いてありましたので「下鴨神社」を取りました。自分で入れていたのを忘れていました。

また、なんかあったら教えてねえ〜🍵



[京のブッチー](#) 2014年03月09日 10:20

官幣大社の賀茂神社は御手洗団子発祥の地です。  
次回は是非ご賞味ください。もしかしたらお食べになったのかなあ?(^^)  
花より団子の私は つい名物が気になります。

[コメント](#)



[テイステイ高橋](#) 2014年03月09日 12:56

> 京のブッチーさん 御手洗団子、いただきました。  
そんなに甘くなくて、おいしかったです。  
みたらしてはいいですが、今宮神社のあぶり餅より食べやすいと思いました。



コメントする

[利用規約](#)および[個人情報保護ページ](#)に同意のうえ投稿してください。

[日記を書く](#)

[テイステイ高橋の日記一覧へ](#)

[このページの上へ](#)

mixi10周年記念 クイズに答えて 豪華プレゼントを当てよう!!

合計 3941名 に当たる!

[運営者からのお知らせ](#) [利用規約](#) [mixiプレミアム](#) [サービス一覧](#) [スマホアプリ一覧](#) [機能要望](#) [スマホからの利用](#) [お問い合わせ](#)  
[運営会社](#) [プライバシーポリシー](#) [健全化の取り組み](#) [広告掲載](#) [開発者向け情報](#) [公式ブログ](#) [人材募集](#) [転職サイト](#)

Copyright (C) 1999-2014 mixi, Inc. All rights reserved.